

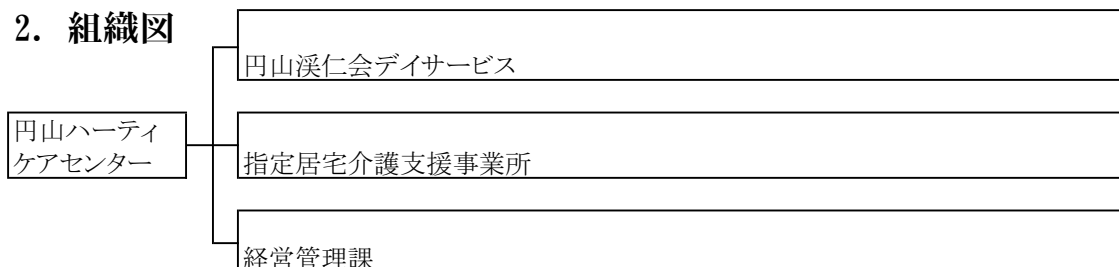
円山ハーティケアセンター

〔I〕機構

1. 現 況

名 称	医療法人溪仁会 円山ハーティケアセンター
所 在 地	札幌市中央区大通西26丁目3番16号
事業開始日	2003年1月1日
管 理 者	センター長 岸野 忠義
サービス種類	単独型通所介護・居宅介護支援
事業の種類	一般型
利用定員数	60 名
加算算定項目	食事・入浴・送迎・機能訓練加算
付 帯 機 能	指定居宅介護支援事業所
開 設 主 体	医療法人溪仁会

2. 組織図



3. 職員の状況

(単位:人)

	2005年3月31日現在			2005年5月31日現在			増 減		
	職員	パート等	合計	職員	パート等	合計	職員	パート等	合計
医 師									
看 護 師	1	1	2	1	1	2	0	0	0
准 看 護 師	1	1	2	2	1	3	1	0	1
理 学 療 法 士									
作 業 療 法 士									
そ の 他	13	8	21	14	7	21	1	-1	0
合 計	15	10	25	17	9	26	2	-1	1

〔Ⅱ〕建物概要

(1)建物の概要

建物構造 鉄筋コンクリート

敷地面積 263.8㎡

〔Ⅲ〕運営概要

利用者の状況 (延利用者数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通所介護(延べ人)	1,110	1,131	1,125	1,071	1,136	1,155	1,010	1,072	1,110	1,012	1,081	1,124	13,137
通所介護(実人員)	185	189	192	188	185	182	182	186	184	185	188	177	2,223
居宅(延べ人)	62	62	58	58	60	60	56	56	54	52	50	1	629

〔Ⅲ〕運営概要

1. 利用者の視点

デイサービスにおいて行った、レクリエーション・行事は、職員の総力を挙げ準備・実行していたにも関わらず、ご利用者様に対し行ったアンケート調査の結果では、「不満足」の声も大きく、また、「苦情を言いにくい環境」であることがわかった。事業者側が思い、考え、行ったことと、ご利用者様が感じた感想との間に認識の隔たりがあった。

居宅介護支援事業所においては、昨年度と同様、ケアマネジャー1名がケアプランの策定と各種連絡調整を行っていた。前年度と比較し大きな変動もなく年度末を迎えた。

2. 内部プロセスの視点より

デイサービスにおいては、前年度に引き続き「職員の退職」や「人事異動」により、一定で、安定的なサービス提供を図るのに大変苦慮した1年であった感が否めない。人材が定着できない分、サービス提供のプロセスでマニュアル通りに物事を進めることができず、課題を積み残すことが多く見られた。

居宅介護支援事業所においては、諸般の事情により今年度をもって事業を廃止することとなった。

3. 学習と成長の視点より

内部プロセスの視点と重複するが、退職・採用・異動など人的資源の流動が重なった分、職員への教育は業務上の最小限しか対応ができなかった。通所介護サービスを受けるために来所する「ご利用者様への対応」を最優先せざるを得なかった。残念ながら職員個々の学びの機会や職能教育などの機会を設けることが物理的に困難であった。

4. 財務の視点より

収支予算に対し、デイサービス及び居宅介護支援事業所とも、計画通り事業運営を行うことができなかった。

以上